

# 6月は環境月間 目指せ！ゼロカーボン

市では、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すゼロカーボンシティを表明しています。ゼロカーボンとは、家庭や企業から出る温室効果ガスの排出量と、森林などによる吸収量を同じにすること。現在は、温室効果ガスの増加により、地球温暖化≒気候変動（climate change）が起こっています。気候変動は、気

温の上昇だけでなく、海面の上昇、台風の大型化など、多くの影響を与えます。これに伴い、自然災害の多発などが懸念され、人々が今の生活を維持できなくなる可能性があります。温室効果ガスを削減するためには、一人ひとりが環境にやさしい行動をとることが大切です。身近なところからできることに取り組みましょう。

## エネルギーを効率よく使いましょう

家電製品を正しく使用するとともに、省エネルギー型の製品に切り替えることが大きな省エネ効果と電気料金の節約につながります。家庭で電気を多く消費している製品の省エネ方法をぜひお試しください。

### 電気消費量が多い家電

※%は当該製品が家庭の電気消費量の中で占める割合  
（出典：経済産業省資源エネルギー庁HPより）

#### 1位 電気冷蔵庫 (14.2%)

##### ●「とりあえず保存」をやめましょう

食べ残しや常温で保存できるものを、とりあえず冷蔵庫に保存してそのままにいませんか？冷蔵庫を整理し、中身を半分にした場合、年間CO<sub>2</sub>削減量21.4kg、電気代約1180円の節約につながります。



#### 2位 照明器具 (13.4%)

##### ●電球形LEDランプに切り替えましょう

54Wの白熱電球から9Wの電球形LEDランプに交換した場合、年間CO<sub>2</sub>削減量43.9kg、電気代約2430円の節約につながります（2000時間使用した場合）。



#### 3位 テレビ (8.9%)

##### ●画面の明るさを調整しましょう

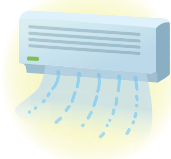
32V型のテレビ画面の輝度を最適（最大→中間）にした場合、年間CO<sub>2</sub>削減量13.2kg、電気代約730円の節約につながります。



#### 4位 エアコン (7.4%)

##### ●適正な室内温度になるよう調整しましょう

エアコン使用時の室内温度を夏は28℃、冬は20℃を目安にすることで、年間CO<sub>2</sub>削減量40kg、電気代約2250円の節約につながります。



## 環境にやさしいエネルギーを利用しましょう

電気などのエネルギー自体を、太陽光など環境にやさしいエネルギー（再生可能エネルギー）に転換することで、温室効果ガスの大きな削減効果を得られます。家庭での太陽光発電システムや家庭用燃料電池（エネファーム）などの設備・機器の導入を促進するた

め、市ではエコホーム補助金制度を設けています。設備や機器の導入が難しい場合は、家庭向けに再生可能エネルギー由来の電力を供給している事業者があります。電気の切り替えの際、一つの選択肢に入れてみてはいかがでしょうか。



## ごみを削減しましょう

ごみを燃やす量を減らすことで、クリーンセンターから排出される温室効果ガスを削減することができます。

### ●プラスチックごみを減らしましょう

ごみの焼却による温室効果ガス発生の大部分は、プラスチックごみの焼却によるものです。

ごみとなるプラスチック製品（レジ袋や不要な包装）の利用を避け、マイバッグやマイストローなどを使用しましょう。また、資源物となるプラスチック（ペットボトルや白色発泡トレイ）の分別などにご協力ください。

### ●廃食油と古着古布の回収

市では、廃食油と古着古布の回収を行っています。不要になったものは回収に出し、資源のリサイクルにご協力ください。

**時** 6月13日(日)

**所** 市民ホール（市役所1階）、各公民館

**対象** 家庭から排出された廃食油、衣類全般、タオル、ハンカチ、タオルケット、毛布、手袋、着物、シーツ、カーテン、ネクタイ、肌着・靴下・ストッキング（新品か未使用品のみ）

※革製品、綿や羽毛の入った布団、ダウンジャケットなどは除きます。古着と古布は洗濯し、乾いているものを透明の袋に入れてお持ちください。廃食油の回収にご協力いただいた方には、廃食油からできた石けんを差し上げます

**問** ごみゼロ課 ☎712・6467

**ID** 1030521

## あなたの身近にある One more ECO<sup>+</sup> をおしえて！

ゼロカーボンシティを実現するためには、一人ひとりが環境にやさしい取り組みを積み重ねることが大切です。そこで、市民の皆さんが日頃から取り組んでいる環境にやさしい“あと一つ”の取り組み「One more ECO」の実践例やアイデアを募集します。

家庭や職場などで、ちょっとした心掛けで誰でも実践できる、環境にやさしい取り組みやアイデアであれば何でも構いません。もし実践による効果が数字などで具体的に表せれば、その効果についてもご記入ください。例) 電気料金が〇〇円安くなった

※応募された方全員に携帯用のアルミ製ストロー（2本セット）を差し上げます



**募集期間** 6月30日(火)まで

**応募方法** Eメール《名前・住所・電話番号・実践例やアイデア（写真や図などの添付も可）》を、環境保全課 ☐kankyouhozen@city.urayasu.lg.jpへ

**問** 環境保全課 ☎352・6481

**ID** 1032330